



118

小学校高学年 （中学生向け） 年組

（2022年6月24日付・下野新聞1面）

沖縄戦終結77年慰霊の日

知事「戦争放棄へ努力」

首相出席
3年ぶり



沖縄全戦没者追悼式で献花する、沖縄県の玉城デニー知事（中央）ら＝23日午後、沖縄県糸満市の平和祈念公園（代表撮影）

沖縄県は23日、太平洋戦争末期の沖縄戦で命を落とした日米双方の20万人超を悼む「慰霊の日」を迎えた。旧日本軍が組織的戦闘を終えた日とされ、今年で77年。最後の激戦地だった糸満市摩文仁の平和祈念公園で恒久平和を誓う沖縄全戦没者追悼式県など主催が開かれた。玉城デニー知事は平和宣言で、ロシアのウクライナ侵攻は沖縄戦の記憶を呼び起こすとし「二度と沖縄を戦場にさせないため、核兵器廃絶、戦争放棄に向け努力を続ける」と誓った。（3、7面に関連記事、6面に論説）

岸田文雄首相はあいさつで「米軍基地負担軽減の目に見える成果を一つ一つ着実に積み上げる」と述べた。首相の出席は3年ぶり。玉城氏は、米統治下から日本に復帰して今年50年となった沖縄に米軍基地が依然集中していると指摘した。米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設断念などを政府に迫った。

玉城氏によると、岸田氏と式典前に面談。辺野古移設などで対話の場を設けるよう求めたが、明確な回答はなかったという。一方、岸田氏は式典後、報道陣に「5月の日米首脳会談でも台湾海峡の平和と安定の重要性を確認した」と強調。中国をけん制した。

式典は新型コロナウイルス対策で一般参列が3年連続で見送られ、主催者側や招待者ら327人にとどま

着実に積み上げる。

・イ 二度と沖縄を戦場にさせないため、核兵器廃絶、戦争放棄に向け努力を続ける。

・ウ 5月の日米首脳会談でも台湾海峡の平和と安定の重要性を確認した。

【4】小学2年生の徳元穂菜さんは「平和の詩」の最後を「こわいをして、へいわがわかった」としめくくりました。ホームページなどで「平和の詩」や沖縄での戦争を調べて、家族や友達に紹介しましょう。

設問

【1】沖縄での戦争の「慰霊の日」は、何月何日でしょう？

【2】沖縄での戦争の戦没者は何人でしょう？

【3】玉城デニー沖縄県知事の平和宣言の内容は、次のうちどれでしょう。記事を読んで、すべてを選びましょう。

・ア 米軍基地負担軽減の目に見える成果を一つ一つ